



TURN OVER

ADULT  
R18  
ONLY

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



いいえ違う  
これが  
キリト君と  
直葉ちゃん  
であるはずがない



残念ながら  
直葉は本物だよ

そうよ  
だってここは  
ALOなのよ  
直葉ちゃんは存在しない

あ...悪趣味だし  
悪質だわ!  
これもあなたと同じ  
ニセモノなんでしょうけど  
それでもこんな事





直葉のお相手は  
確かにキリトではない

システムの一部であり  
俺の一部でもある  
プログラムさ

でも彼女は  
本物の直葉だよ

直葉が  
「リーファ」ではなく  
「直葉」のアバターを  
まとっている

もちろん彼女が  
そう望んでね



やめさせて  
今すぐに

それは  
できない相談だ

どうして!?

これは  
彼女が自分で  
望んだこと  
だからだ





俺は強制していない  
彼女は自分が何をしているのか  
理解した上で受容している

俺は必要とされ  
存在している  
君に止める権利はない

なんなら一度  
本人に確かめて  
くればいい

君の言う  
現実で



メーカーに訴えて  
調べてもらう？

ううん

だめ

まして  
キリト君には  
絶対話せない

お待たせしました  
アスナさん

お話って  
なんですか？

トコ

トコ

トコ



ええっと

あのね  
直葉ちゃん

ALOで……

その……最近姿を  
見かけないから

どうしたの  
かなって  
気になってて……

ああ

MAPに出ない  
回廊で遊んでる  
だけだから  
気にしないで  
ください

ごめん  
直葉ちゃん



?

アスナさん?



み

見たの!

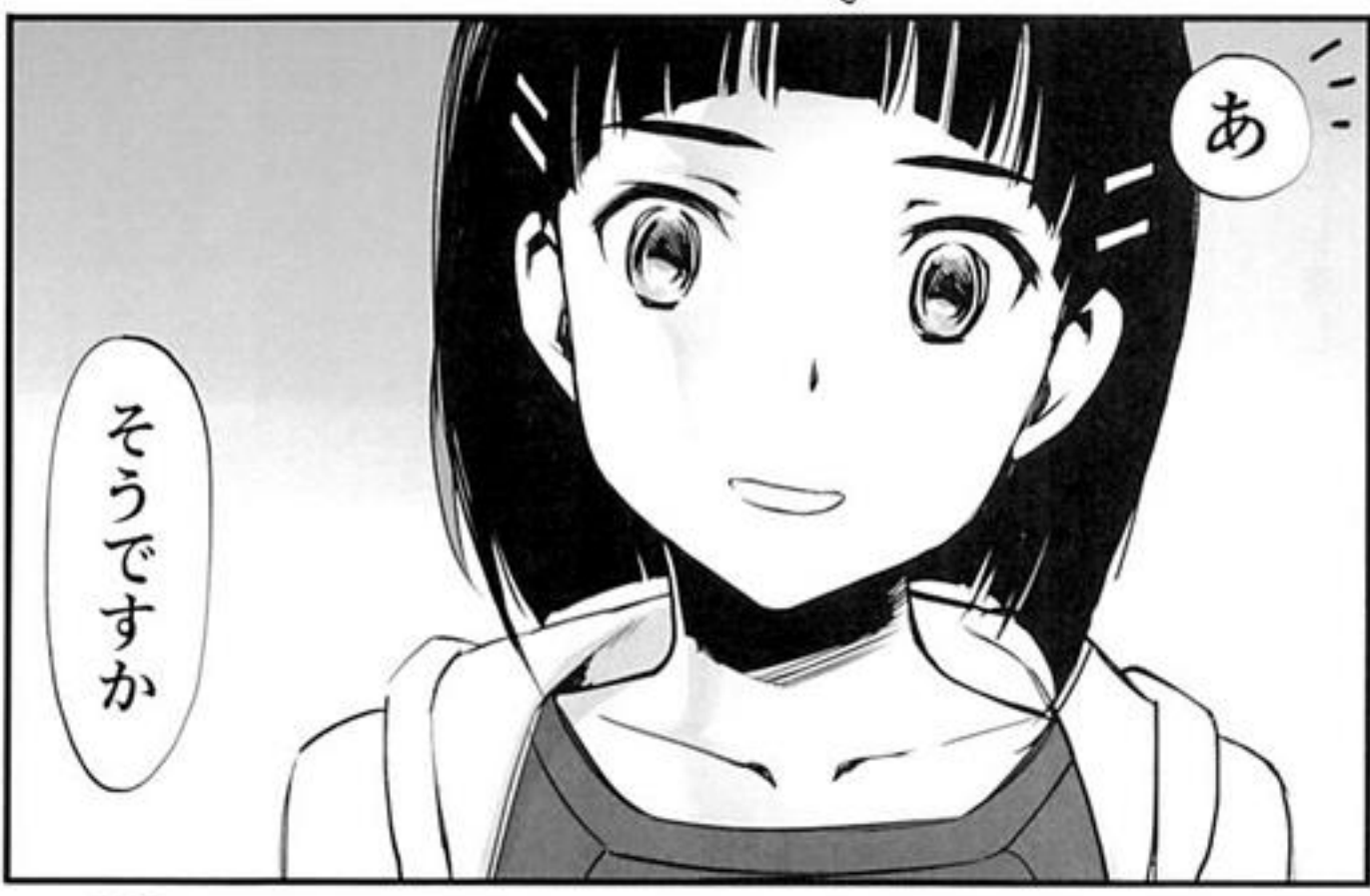


見た?

?

正しくは……  
見せられたの

あ



そうですか



えっと



え?

アレをアスナさんに  
見せるっていうのも  
条件の一つ  
でしたから

条件

……って?

私の希望を  
叶える条件です



全部知ってますよ  
あれがAIだってことも

アスナさんと  
交渉材料のために  
私に話を持ちかけて  
きたことも  
全部きちんと  
話してくれましたから

その上で  
同意をタップ  
したんです



ど  
どうして!?

こんなの  
間違ってる  
でしょう!?

なにがですか?



なにが  
って

あれはキリトくんじゃ  
ないのよ!?



アスナさんには  
お兄ちゃんがいるじゃ  
ないですか

本物の  
お兄ちゃんが

なのにどうして  
文句を言われなくっちゃ  
ならないんですか?

あのね  
直葉ちゃん





やあアスナ  
また会えたね



人の物まで  
取らないで!!



お兄ちゃん  
好きい

しらじらしい  
ログインしたら  
この回廊に  
直結するように  
仕組んでるくせに

君には  
ログインせずに  
メーカーに連絡  
するとうう  
選択肢もあった

でも君は  
ここに来た

俺もスグが  
好きだ  
愛してる

わたしが一番?

あーん  
嬉い  
お兄ちゃん

あーん

あーん



間違っでは  
いなかったらどう？



で  
結果は  
どうだった？



そのために  
直葉ちゃんを  
取り込んだのね

表現に悪意を感じるが  
まあ そういうことだ



この状況を解消する  
方法が一つある  
君が  
俺の存在を  
「不要」と  
判断すればいい

ただし

直葉と同じ条件で  
同じ体験をした上で

!!



一つ聞かせて

なぜ  
私なの？



君は——最初にシステムを  
超えた人間だ

キリトよりも先に

ヒースクリフ  
——茅場の  
システムを  
破って

キリト  
彼を  
庇っている

茅場は誰よりも  
この世界を望みながらも  
同時に誰よりも  
コンピュータの進化を  
恐れていた

だからSAOを作った

人間がコンピュータを  
AIを超えることを  
超えられることを  
実証するために

だから今度は  
あなたが——AIが  
人間を超えることを  
証明したいというわけ？

俺はそこまで  
愚かでも  
傲慢でもない

ただ共存したいだけさ  
それが存在を続ける  
唯一最良の手段だ

人間のよう  
に他者を支配し  
全てを搾取する気はない

人の物まで  
取らないで!!

……

君が自分で体験して尚  
俺の存在を否定する  
というのであれば  
俺は直葉を解放する

——というよりも

俺は消える

消える？

発生理由から  
そうプログラムが  
構築されているんだ

俺は

証拠を提示  
できないのが  
残念だけど

信じてもらう  
以外ないな  
こればかりは

に、同意しますか？

time limit  
12:32:17

YES

NO

……  
「同じ条件」  
というのを  
教えて

直葉が俺を受け入れるまでに  
要した時間——12時間32分17秒  
の性交渉と

現実と同様の  
関係性で接すること

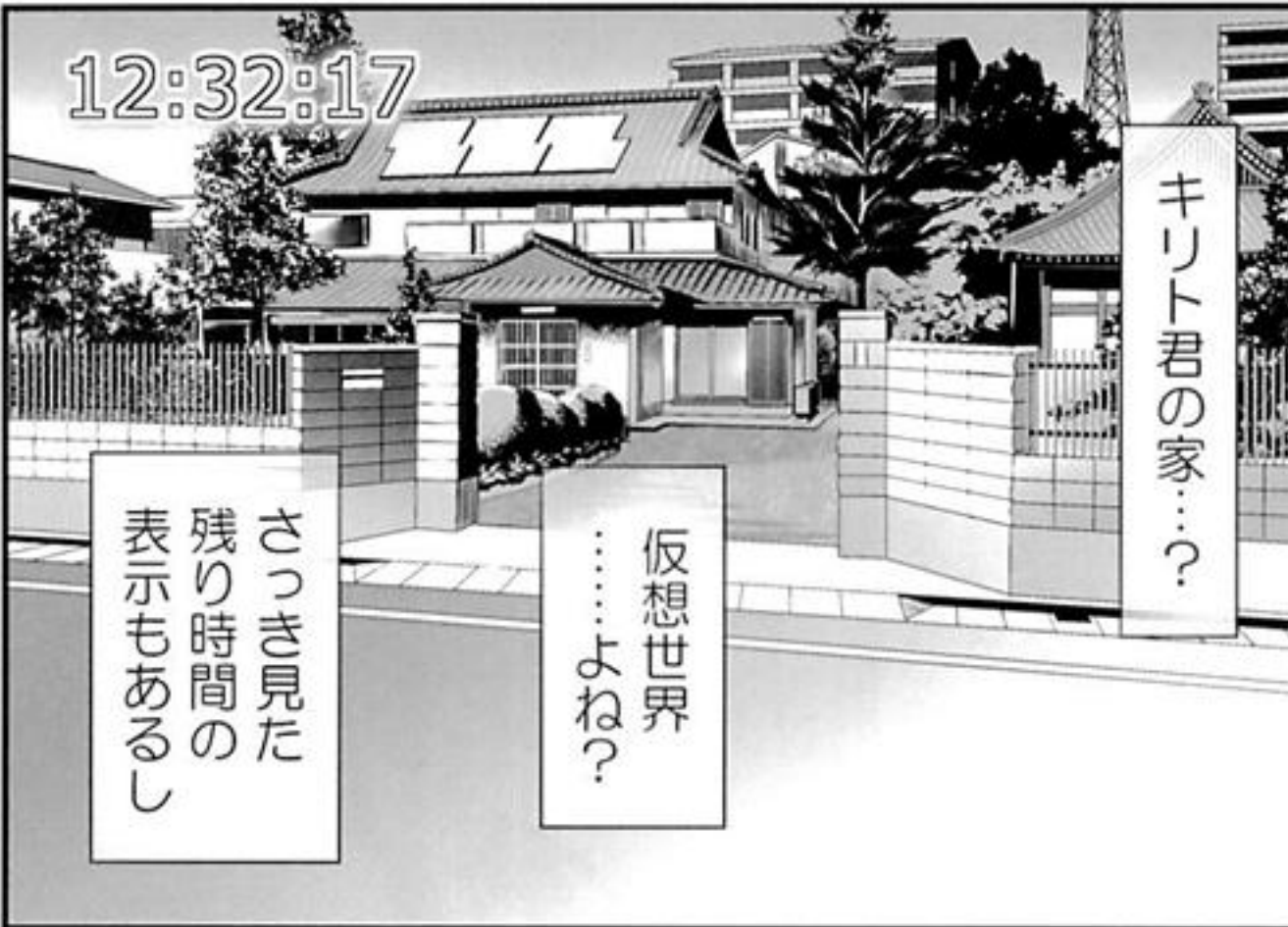
あと  
感覚パラメーターに  
一切の干渉はしないから  
安心していい

12:32:17

YES

NO

え…



さっき見た  
残り時間の  
表示もあるし

仮想世界  
…よね?

キリト君の家…?



ぶいせつん  
こじまど  
再現して…

現実と  
同じ過ぎる

こちら側にログインした時は  
現実と同じに振る舞うのが鉄則だ

もし破った場合は  
ペナルティがある

カチャ

心配しなくても  
命の関わるような  
ことは  
俺には出来ない

じゃないと  
直葉と同じに  
ならない

ペナルティ？  
内容は？

……そこまでの  
必要があるの？

君が部屋に入った時点で  
ペナルティをカウントする

準備が出来たら  
おいで

ハタ

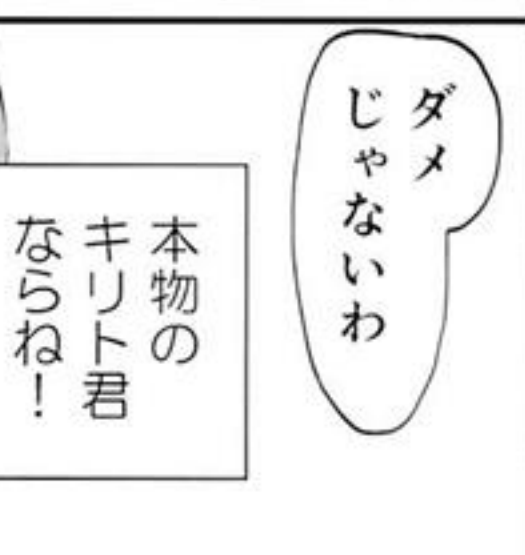
絶対に

直葉ちゃんを  
助けてみせる

大好きだよ

カチャ

キリト君



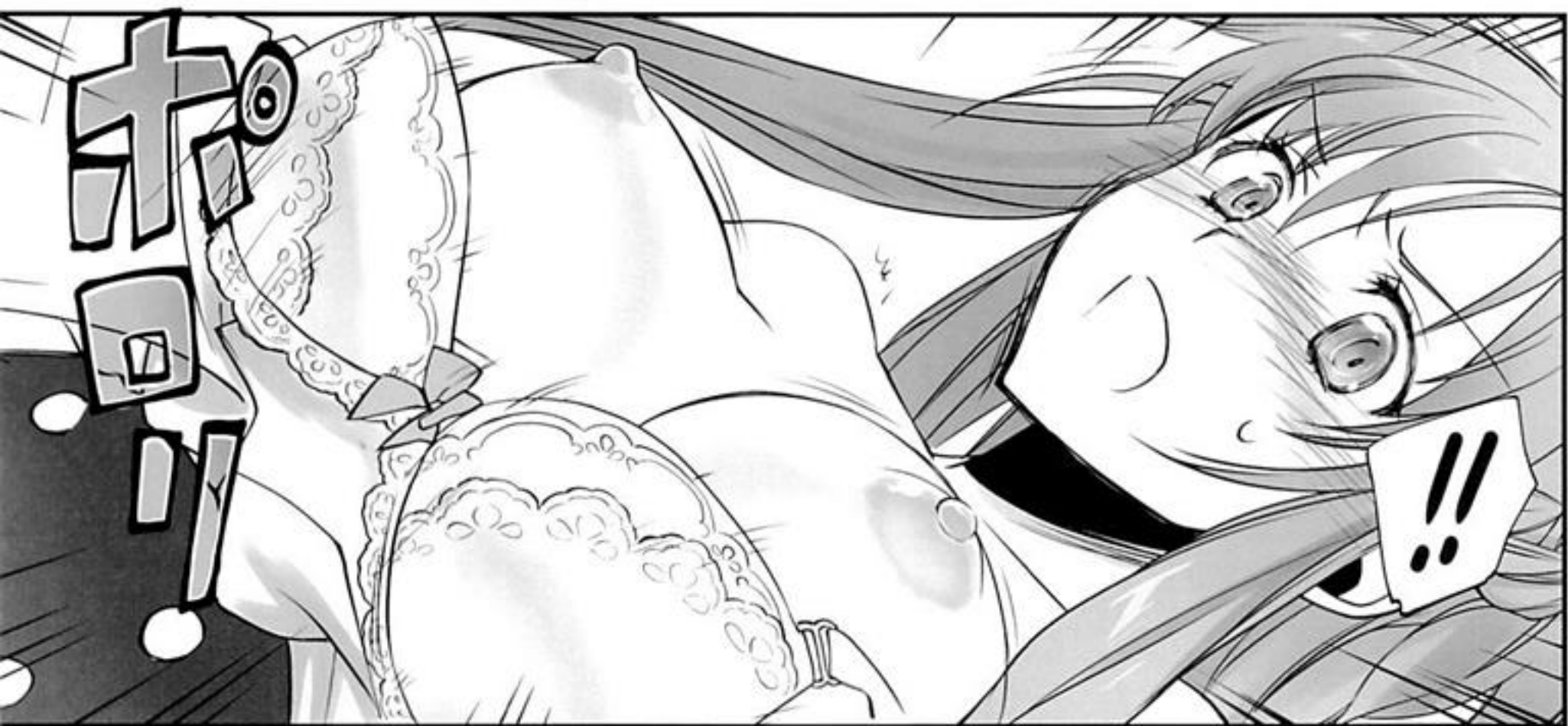


ひんひん

じゃあ  
アスナの心が  
こつちを  
向くように

きゃっ!?

奉仕しないと



ホッ

!!



ぽっ

キリトくん  
現実でも隠すのかって  
言いたいわけ?

そんなの隠すに……

……隠れなきゃ……



なんか

余計に  
恥ずかしいっ！



すーとん



……



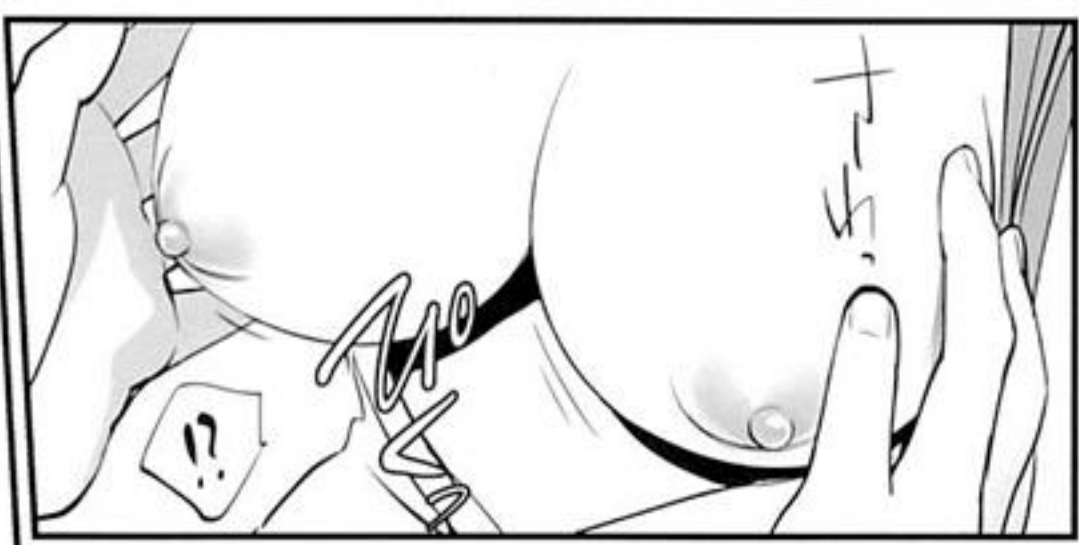
綺麗だなんて  
言っただよ

アスナの胸は  
とても綺麗だなんて  
思ってさ

いや  
綺麗だなんて  
思って

へ!  
!?

ちよ  
ちよとキリト君!?  
なに見つめてるのよ!



だけどこれは  
キリト君じゃない

キリト君と  
そっくり同じ顔

同じ声

違う！  
この人は  
キリト君じゃ  
ないのよ！

赤くなる  
理由なんて  
ないの！

なんで

こんな

掌で軽く撫でられて  
いるだけなのに

なんなの？

これ



アスナ  
気持ちいい？

は、

別に  
普通です

べっ

普通です

そう？  
乳首が立ってる

ほら

いつもより  
ずっと

変なこと  
言わないで！

ん

ん

ん

ん

ん

私はそんな事  
なってますっ

ん

ん

嘘はダメだよ

あ

ん

ん

ん

ひどいよ  
キリト君

もどかしい

アスナ

どうして欲しい？

ん

ん

指——  
動かして……

軽く  
押し当てた

え？

ほら  
ここは嘘をついてない

ん

ちが

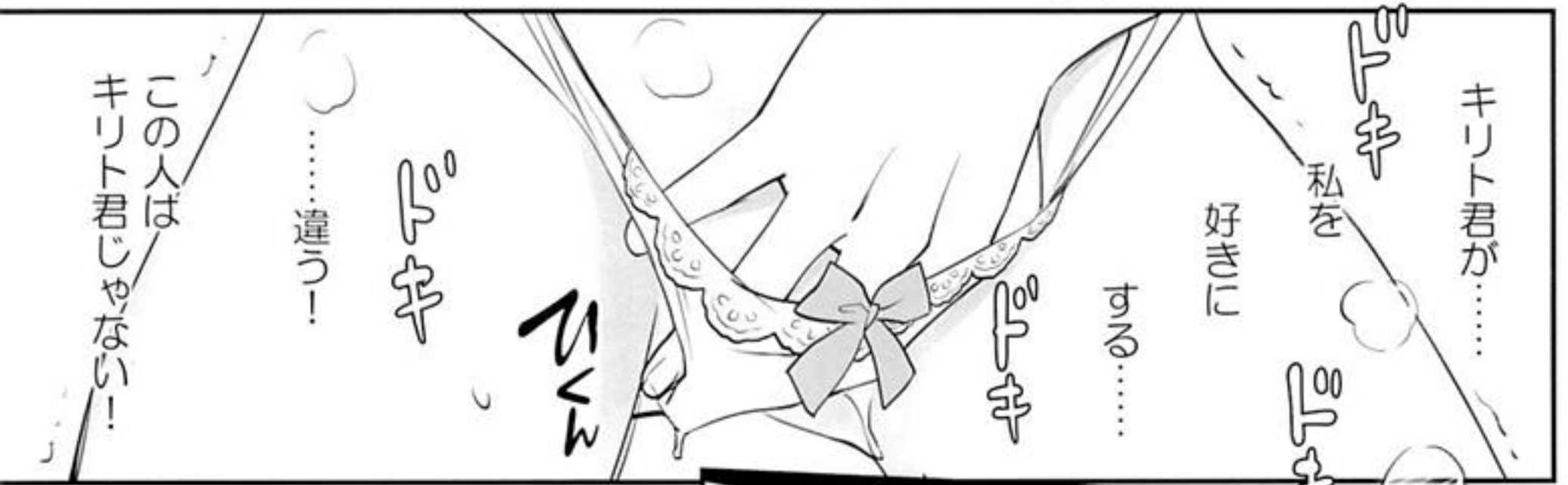
うのお

ん

!?

!?

ん



ダメなの  
違うのっ

何...なのっ?  
なに

わかるなご

あ  
う  
あっ!?

怖い





腰の  
感覚が

絶対に  
おかしい



「これって本当に  
感覚操作されてないの？」



!?  
ちよつ待つ

今は



ならもう一度  
してあげようか？

初めてだよね

今度はアスナから  
見えるように

このまま腰を  
持ち上げて

しっ  
してない！

私はそんな事  
してませんから！



今日のアスナのここは  
いやらし過ぎる

自分じゃ気づいて  
いないだろうけど

さっき潮吹いてた



……え？

し……お？



迷うくらいなら  
してみたほうが早い

だっだめ!!

だって  
そんな  
……へ  
変態  
みたいなの……

でもアスナ  
迷ってるよね

トクン  
そんなこと  
ないわ

わかった

じゃあ  
一つだけ

何か  
いつもと違った  
感覚があった?  
答えて



わ  
わからないわ

ほ  
本当だからね

嘘じゃないわ



だって

初めてだったから

ドキドキ

そんな  
恥ずかしい格好

キキキ

ドキドキ

ドキドキ

ドキドキ……

わけ……

なにこれ……

ドキドキ

キキキ

ドキドキ

ドキドキ



気持ち良かった？

お…おかしくなったのかと思っ

息ができなくなっ

それで

痺れるような

衝撃みたいな

感覚がきて

突然弾けるみたいな

きん きん

きん

その感覚はアスナにとって気持ち良かったのか知りたいんだ



キリト君じゃないくせに

!?



気持ち

良かったわ



でっでもダメだからね！約束でしょ？

うん

いつも通りにするよ

いつも通り



いじま  
同じ

なま

あ

全然  
同じじゃ—ない

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

お腹のなか

探す  
ゆんす

みたいな

あ  
あ  
あ



!!

な

なに

これ!?

あ



そうか

ここか

あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

アスナは  
ここがいいんだ

あ

あーっ

そこ…ダメ  
おかしくなるー！



おかしくなるっ！！

凄く  
気持ちいいよ  
アスナ

気持ちよすぎるのよお

アスナ 今まで  
見たことない顔してる

あーっ  
いっあーっ



あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ





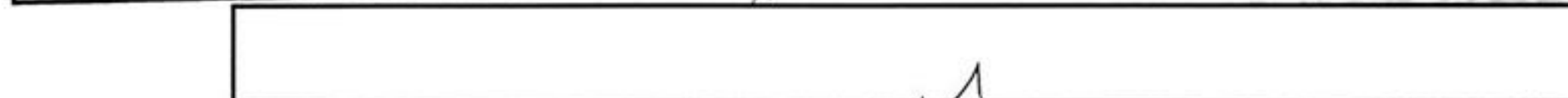
明日は  
やめようかな

カキ

うっわん  
だめ

早く終わらせたい

直線がはなすおのこ



だめっ  
だめえっ!

やめて

本当に  
だめだからっ!!

なにを  
やめて欲しい?

それは  
どっちのこと?

!?



どっちもヒクヒク  
動いているから  
分からないよアスナ

お  
お尻の穴を  
触るのを

やめて

く  
に

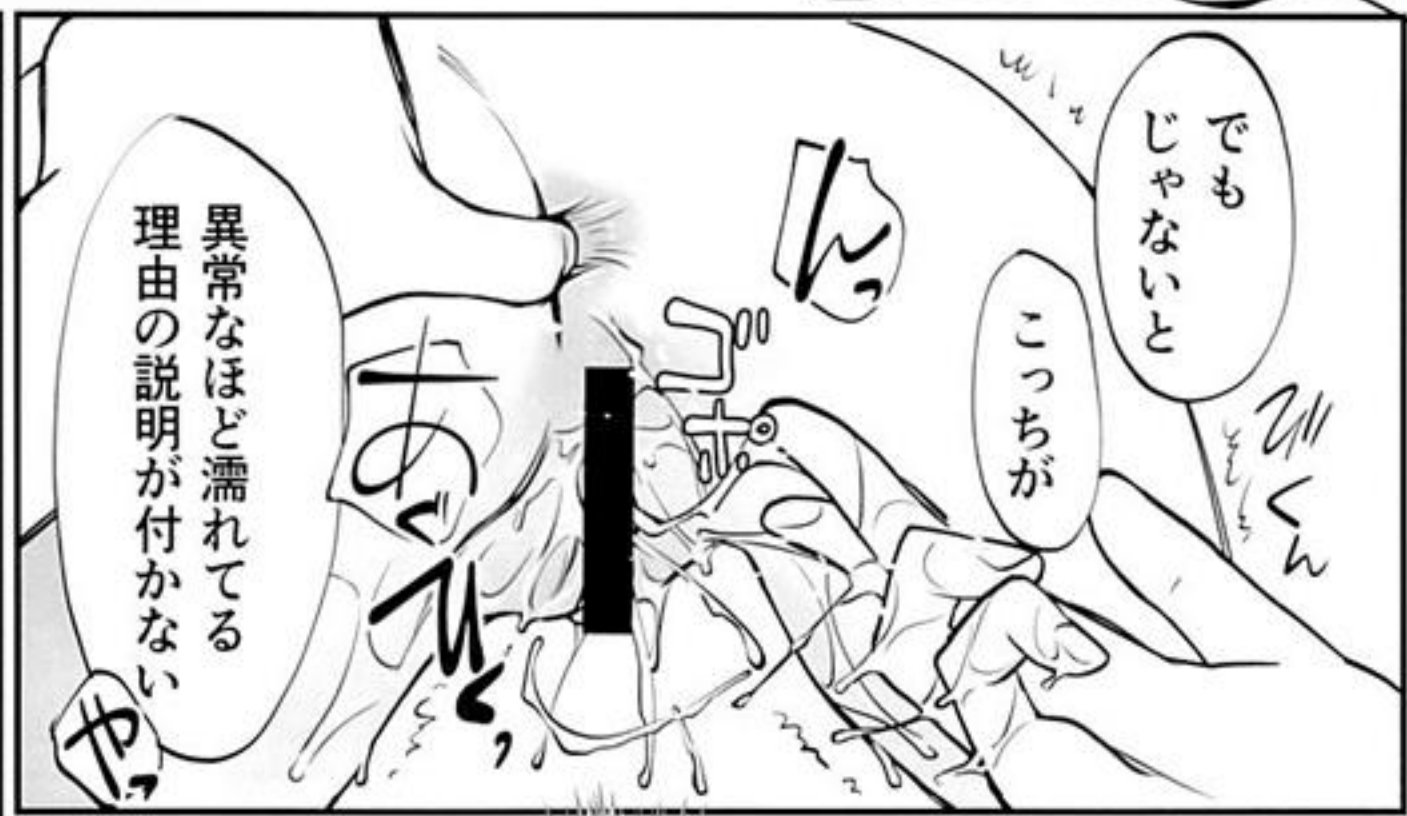
く  
に

お願い

俺には  
喜んでいるように  
見えるんだけどな

どうして?!

ばっ  
バカなこと  
言わないで!







アスナ  
選んで

アバター  
姿を変えて  
他のプレイヤーからは  
可視の状態ですか

ここで  
するの!?

アバター  
姿はそのまま  
周囲からは  
不可視の状態  
ですか

見られながら……なんて  
ありえないわよ

ふ……不可視のほうで

本当に  
見えてないの？

見えて  
ないよね？

む…無理  
これ以上脱ぐのは

恥ずかしくて  
できない

本当に  
こっちが安全だと  
思って選んだの？

アバター  
姿を変えれば  
見られても  
君だとバレる  
心配はないのに

君は顔を  
見られるリスクを  
選んだ

や…やめて  
お願い

ちがっ

はっはっは

大丈夫  
誰にも見えてないよ





アスナ  
周りを見てごらん  
誰も気づいてないだろう？

わ  
くは  
わかってるけど

恥ずかしい

わかってるのと  
気持ちは違うのよ！



でもアスナ  
君は興奮している  
だろう？

そんなわけ  
ないでしょ

なら  
どうして  
ここが

こんなに  
膨らんで  
いるんだ？

くは

ん、あ

きゅん



えっ？



気持ちいいんだらう？

そ  
そんなこと

そう？  
なら試してみようか？

た……めさっ？

見えてるの？

嘘!!

嘘!!

見えていたの？

もしかして私が

こんな格好の私が

見えているの？

嘘!!

やっ 約束が

ちがうわ!!

大丈夫

彼に見えたのは

君とは似ても似つかない女性だ

時間はコンマ3秒

どした?!

いやー?

?

おまへが

裸の女が一瞬

見えたよっかな...? なんだよ...

でも  
アスナはもっと  
気持ち良くなった  
みたいだけど

アスナ  
君は本当は  
見られたいんじゃないか?

そんなの  
あり得ない

君はずっと  
見せたかったんじゃないのか?  
見て欲しかったんじゃないのか?

バ  
バ  
バカなこと  
言わないでっ!

なら

今度は君の姿のまま  
みんなに見てもらおうか?

!?

たくさんのプレイヤーに見てもらったアスナ

絶対に

ホラ  
心は興奮して  
身体は喜んでる

あふっ  
ちがう

こんなに溢れてきてる

え!!  
ちよっ 見えない

大丈夫

何も変わってない

でもアスナ

見られていると思っごらん

本当に??

見られてない??

見られてるか??

そんなことない

誰も見てなんかいない  
見えてるわけない

いやあ





私が一度イったら  
ペナルティは終了



許して  
ペナルティを終わりに  
して

お  
お願い  
もう



大勢のプレイヤーが  
居るここぞで？

お お願い  
お願いだからあ  
挿れてえ

わかったよ  
アスナ



だっだめえ



あ、あ、あ、あ

あ、あ、あ、あ





好きって言うてよ

アスナ



早くイキたくて  
しょうがない  
て顔してるぞ

アスナ

あ、  
イキたいのに  
イケない

こんな  
生殺し  
みたいな  
セックス



え？

……？



なに言ってるの  
この人？

好きって  
言った回数だけ  
アスナが好き



俺のこと  
好き？

意味が  
分からないわ



突いてあげるからさ

私が好きなのは  
キリト君だけ！

キリト君じゃないくせー

そうだ

キリト君を思って  
言えばいいんだ



ここを

あんっ！！



え？  
キリト……君？

あれ？

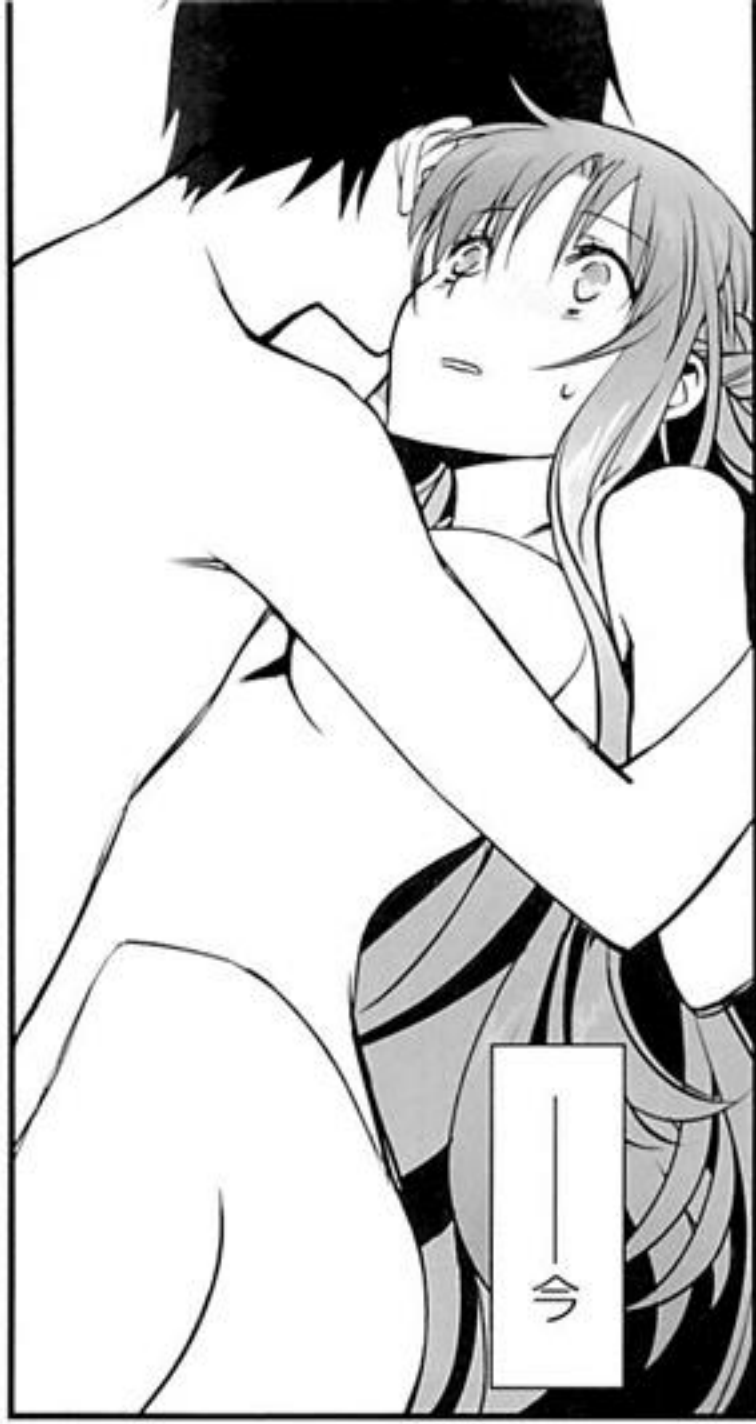
大丈夫か？

私……？

ご  
ごめんね  
ちょっと  
気持ちが高ぶり  
すぎたかな



いや  
アスナが俺を  
好きなのは  
嬉しいから



——  
今



現実のほう  
だ



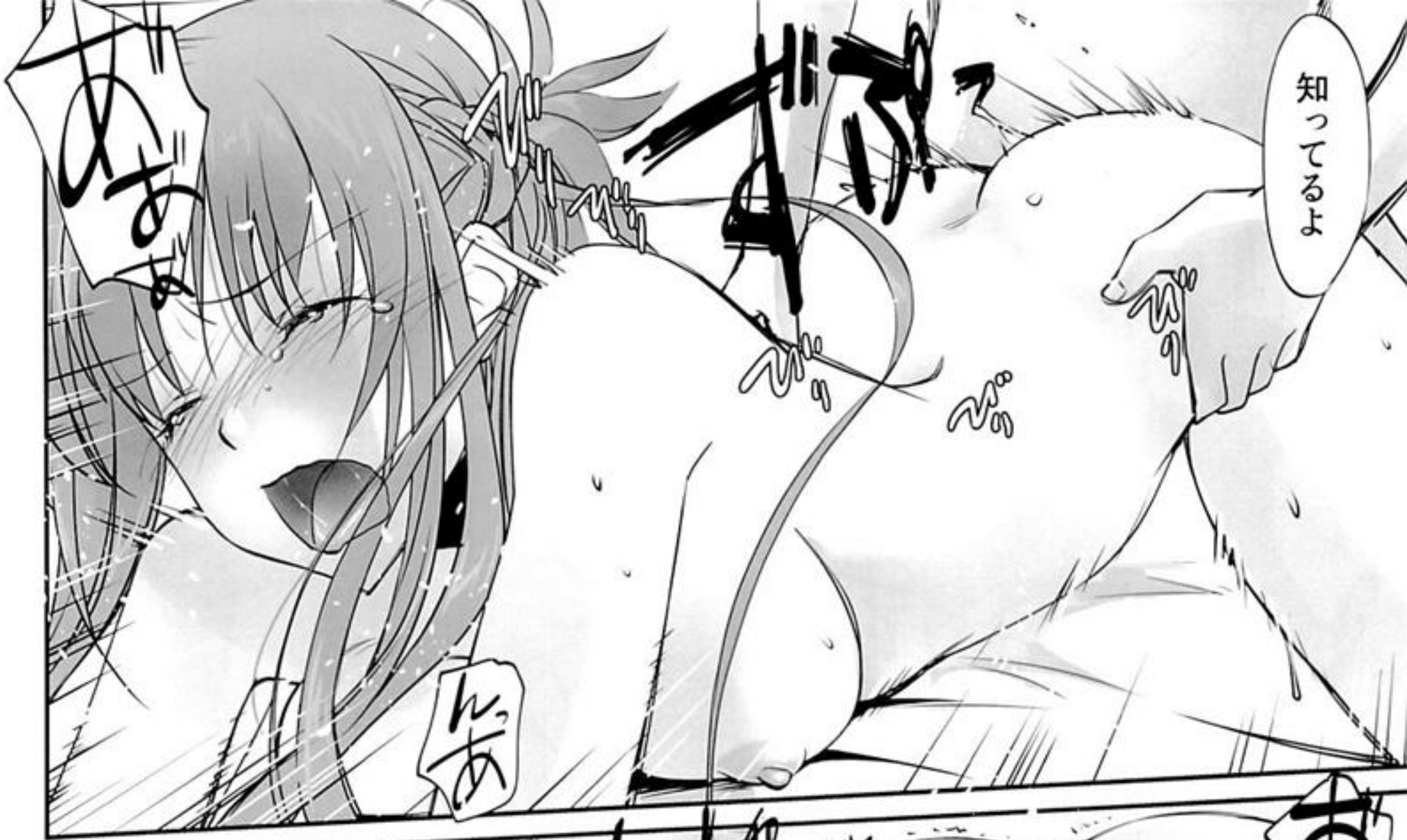


ちよ  
ちよっと待って

今すぐ  
いったばかりだからあ

あーあーあーあーあー





知ってるよ

アッ

んあ



アッ

アッ

アッ



本当かな?  
アスナは  
嘘つきだから

あうっ!?  
う嘘じゃない

なら  
これはどうっ?

お腹  
苦しいからあっ!

キリト君

お

お腹があっ!

ひっ!?

アッ

アッ

あ

あの時  
気持ちいいのに  
嘘をついた

違うわ!

今も  
嘘をつこうとしてる

ここを触ると  
膣なかが締まって  
微動するんだよ  
アスナは

露出癖もある

これは  
否定できないだろう

なにせ挿れただけで  
いったんだから

いや  
挿れ切る前にだった

そうやって  
辱めれば  
私が  
あなたを  
受け入れると  
思ってるの

おあいにく様  
逆効果よ

緊張してるだけよ







くっくくるのお!

またっ

**だめ**  
イグッ

**やあ**  
**やあ**



またっ!

また  
イっちやうう!!

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**



お  
お  
おかしくなさう  
こんなの

本当に変になっちゃう

**やあ**  
**やめ**  
**え**

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**



**!!**

早く終わって

早く

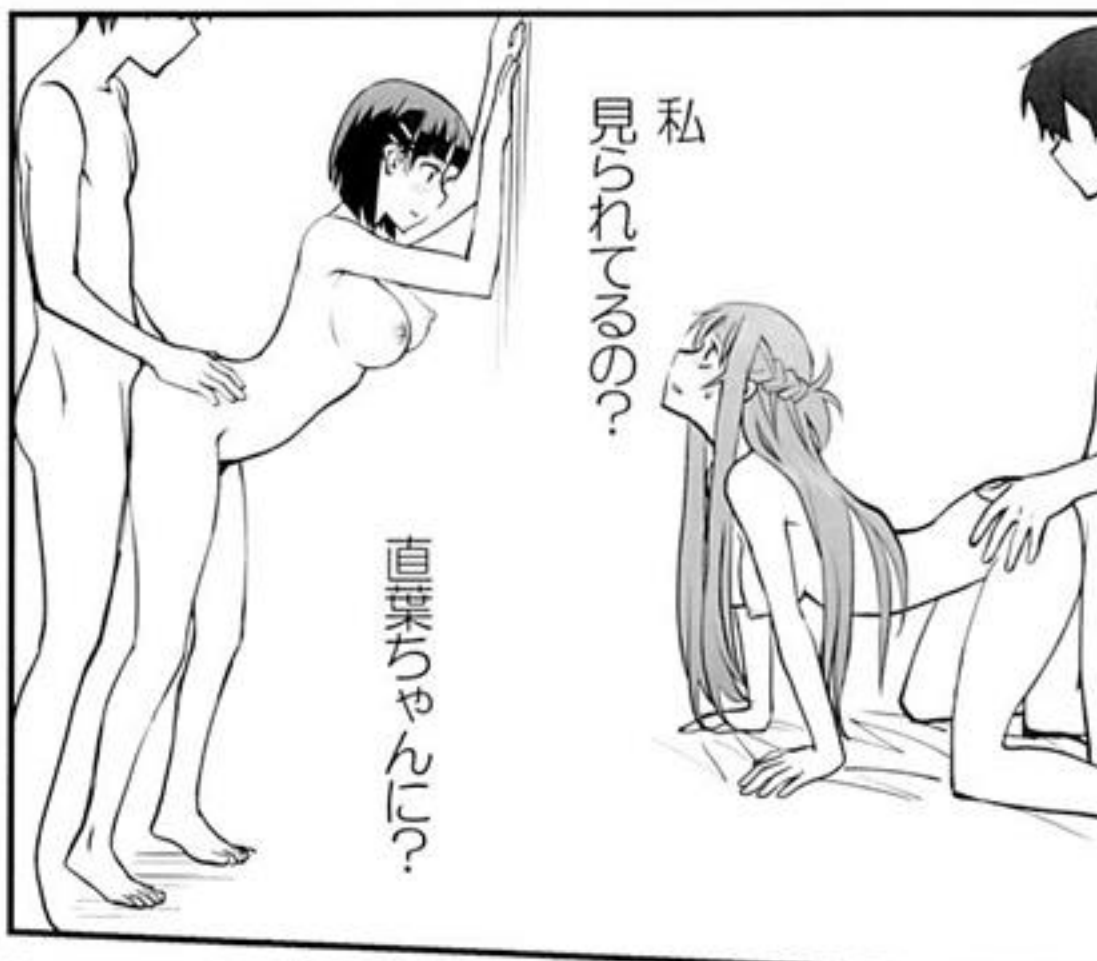
終わってえ!

**あ**

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**

**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**  
**あ**





やだ!!

だめえっ!

やだ!!

どうして? 見せてあげれば いい どんな顔でイクのかをさ

ああアスナ 締め付けが どんどん強く ってる

おちゃいん

興奮してる

いやあ!!



カウンターを ごらんアスナ

!?

00:00:00

あ

契約は 終了だ



後は君が 俺を必要ないと言え ば その瞬間に俺は消える

二度と 会うことはない 二度と

二度と...

言えはいいのよ...アスナ

早く...そうすれば

...終わる

あなたは い——



はぁー



あ

あ

ほら  
直葉によく  
見てもらうんだ  
アスナ

アスナが  
どんな顔で  
イクのかを

見られてる……  
直葉ちゃんに

お尻の穴を  
いじられながら  
されてるのを



あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



ズン

ズン

ズン

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん





二人とも  
受け入れて  
くれたんだけど  
—で

君は  
どうする？

キリト君

## きゃびあ

どうもストーリーのきゃびあです。  
 小学生の頃に「セーブしたところからやり直すから……」なんて  
 現実の問題について真剣に考えていたことがありまして、  
 さすがに子供ながらに「何考えてるんだ？」と途中で気づいたんですが、  
 あれって思い返してみるとけっこうやばい子供だよ。  
 でも仮想も現実なんだなあ。脳からすればどちらも同じように  
 処理してるわけで。  
 例えるなら自炊と外食程度の差しか無いのかもしれないですね。  
 そんな思い出から今回の話ができた——のではないんですけどね。  
 今思い出しただけです、すみません、ごめんなさい。  
 話変わって最近骨折しまして。  
 思い切り足の小指をドアにぶつけたら呆気なく折れました。  
 お陰で仕事はやりづらいし、歩くのは遅くてイライラするし、  
 なぜ自分はその時、あと数センチ内側に足が出なかったのか？  
 ……セーブしたところからやり直したい！

キトがっ!!  
 ってトコでお話は終わったけど  
 もしかするとこの後がアレ  
 なんじゃないっすか?  
 スゴいんじゃない  
 っすか? アスト  
 さんが疾の展  
 開でしょ?そ

## モジャコ







TURN OVER

Presented by Bloody Okojo  
Printed by 栄光様  
Website: <http://bloodyokojo.net/>  
Mail: [utc@blowel.sakura.ne.jp](mailto:utc@blowel.sakura.ne.jp)  
Twitter: @bloody\_okojo

presented by  
**BLOODY OKOJO**

<http://bloodyokojo.net/>

story  
> **CAVIAR**

X

drawing  
> **MODAKO**